

# 野菜にときめく、好きになる！ “みんなの笑顔を育むファーム”

国営地区便り  
荒川中部から



国営荒川中部農業水利事業は埼玉県深谷市ほか1市1町にまたがる3,212haの農地への農業用水の安定供給を目的に平成26年から頭首工、用水路の整備を行っています。

令和4年5月に深谷市が進めるプロジェクトの1つ深谷テラスがオープンしました。その施設の中に体験農園、マルシェ、レストランを備えて深谷テラス ヤサイな仲間たちファームがあり、荒川中部地区で生産された多種多様な野菜が出荷されています。

新感覚な農業体験型施設であるヤサイな仲間たちファームについて紹介します。

## ファームのきっかけ

ファームは関越道花園インターチェンジから車で4分の場所にオープンし、敷地面積は1.8haで運営はキューピーの子会社である深谷ベジタブルコミュニケーション(株)が行っています。

ファームをはじめめるきっかけは2012年に始まったキューピーの新規事業プラン公募制度へキューピーグループ社員松村佳代さん(現 深谷ベジタブルコミュニケーション(株)体験農園長兼野菜教室長)が提案し採択されたプロジェクトです。提案から3年目に深谷市の公募に採用され、施設建設の候補地が見つかり10年目にオープンすることになりました。

野菜にときめく、好きになる！ “みんなの笑顔を育むファーム” をコンセプトに知的な好奇心や健康志向のあるファミリー層をターゲットに野菜の魅力や価値、食べることの楽しみや大切さを消費者へ届けていくことをめざしています。



## 施設の紹介

ファームで野菜探検に出発しましょう。今まで気づかなかった野菜の魅力が発見できます。

「いのちと彩りを感じられる体験農園」

ファームの施設はどれも個性的で魅力的ですが、中でも体験農園はちょっとした探検気分を味わえる農園です。

農園にはその時期の旬な野菜、例えば7月だと、なす、きゅうり、オクラなど複数の品目が栽培されていますが、その栽培されている品種の数が1品目あたり多いもので10種類ほどあります。なすだと、米なす、青なす、とろ〜り旨なす<sup>®</sup>、ローザビアンカ、ヴィオレッタ・ティ・フィレンツェなど、お店ではあまり見かけない個性的な野菜が栽培されています。

ガイドスタッフと一緒に農園の中を歩き、ガイドスタッフのトークを聞きながら個性的な色や形の野菜を観察し収穫し食べることで野菜の魅力が体験できます。(現在は手軽なワンコイン収穫体験にシフト)

野菜だけでなくガイドスタッフと一緒に農園の中に生息する様々な生きものを見つけるのも楽しい体験です。

体験農園の技術指導には年間200種類以上の野菜栽培を行っている(有)コスモファーム中村会長や種苗会社、周辺農家の協力を仰ぎ種子の調達、栽培を行っています。

## Kewpie Startup Programとは？

キューピーの全ての社員が自由な発想で企画提案できる社内公募制度。

キューピー独自の発酵技術により酢酸菌酵素を高濃度に配合したサプリメント「よいとぎ」もこの公募で企画。



## 食べ頃や食べ方がわかる選べるマルシェ

マルシェには新鮮な旬の野菜や果物（カラフルジャガイモ、カラフルにんじん、ハーブ、エディブルフラワー、フェンネルなど）が、50種類以上並んでいます。

その時の旬の多種多様な野菜を仕入れるために、農家、種苗会社の協力を得て種子の調達と栽培と生産とを依頼し、深谷市の農家から約7割、深谷市近郊の農家から約3割を仕入れ、ファームが主に買い取り販売しています。（埼玉県独自のGAP規範を定めたS-GAPによる埼玉県農業生産安全確認運動も進めています。）

マルシェには花束のように旬の野菜を束ねたオリジナル商品「Today's Salad Mix」、選りすぐりドレッシングなど加工品も並びます。

マルシェの一番の特徴は販売スタッフが野菜の一番おいしい食べ方、無駄なく使い切る方法を案内することです。スタッフの中には野菜ソムリエの方もいて野菜に関する疑問やおすすめの調理方法などを気軽に聞くことができます。また、野菜の調理方法をガラス越しに見ることが出来ます。



取材協力：深谷ベジタブルコミュニケーション株式会社

## 幸せになれるレストラン

地産地消を提唱し野菜の持ち味を生かし切る調理方法で定評のある(株)オトワ・クリエーションの音羽和紀、音羽創シェフが監修するレストランにはグランドメニューがありません。その日マルシェに入ってきた旬の新鮮な野菜を主役に、その都度メニューを考えています。10種類ほどの野菜をふんだんに使いオリジナルドレッシングで食べるサラダは、野菜が持つ本来の味わいを感じられる味付けやカット方法です。



## 五感で学べる野菜教室

シェフや野菜ソムリエが講師となり、お皿をキャンバスにカットした野菜を並べて絵を描くワークショップなどにより野菜の魅力を伝えています。



## 深谷テラスとは？

農業と観光の振興を目的に深谷市が進める関越道花園IC拠点整備プロジェクト（総事業面積28.8ha）では、ヤサイな仲間たちファームのほか深谷市が運営する深谷テラスパーク（観光農園）とふかや花園プレミアム・アウトレットを誘致。深谷テラスとはヤサイな仲間たちファームと深谷テラスパークの総称。